



Universal Design

AIが社会の ユニバーサル デザイン化を 進めている

Our design services create accessible and comfortable spaces for everyone, blending your unique personality and lifestyle with the principles of universal design

[More Info](#)

一般社団法人中小企業リスキリング協会
松山将三郎

第4回

9月19日(木) 14:00~15:30

「AIが社会のUD化を進めている」



講師：松山 将三郎氏 (一社)中小企業リスクリング協会 代表理事
ジョブクリエイター

「IT化」「DX化」そして「生成AI」、こうした時代の進化は
いかに「UD化」されていくのかについてわかりやすく
お話いただきます。

第1回～第5回

会場：「きらめきプラザ」705会議室



受講者
募集
受講料無料

令和6年度
おかやま
ユニバーサルデザイン

UD アンバサダー養成講座

年齢や障害の有無等にかかわらず、最初からできるだけでなくの人が使いたいように、
建物・製品・サービス等をデザインするユニバーサルデザイン(UD)の考え方を、
より多くの人に届け、社会の多様性を図るため「おかやまUDアンバサダー養成講座」を開催いたします。

第1回 7月9日(火) 14:00~15:30

「UDとは？車いす操作方法・視覚障害者の介助方法」

講師：徳田 恭子氏 NPO法人まちづくり推進機構岡山 講師：清田 武司氏 おかやまUDアンバサダー

UDとは？UD7原則に沿って事例紹介。車いすの操作
方法、介助方法、視覚障害者への介助方法を紹介します。

第2回 8月7日(水) 14:00~15:30

「多様な立場から①」

講師：おかやまUDアンバサダー
視覚障害・聴覚障害のUDアンバサダーの方々

令和6年4月より、事業者に対し障害のある人への合理的配慮
が義務化されました。視覚障害者、聴覚障害者の立場から、
「合理的配慮」について伝えたいことをお話いただきます。

第3回 9月4日(水) 14:00~15:30

「多様な立場から②」

講師：おかやまUDアンバサダー
車いすユーザー・上肢障害・内部障害のUDアンバサダーの方々

車いすユーザー、上肢障害、内部障害の立場から「合理的
配慮」について伝えたいことをお話いただきます。

第4回 9月19日(木) 14:00~15:30

「AIが社会のUD化を進めている」

講師：松山 将三郎氏 (一社)中小企業リスクリング協会 代表理事
ジョブクリエイター

「IT化」「DX化」そして「生成AI」、こうした時代の進化は
いかに「UD化」されていくのかについてわかりやすく
お話いただきます。

第5回 10月23日(水) 14:00~15:30

「発達障害の視点から、合理的配慮を考える」

講師：新堀 和子氏 LD(学習障害)親の会「にんじん村」
(一社)職業リハビリテーション協会 理事

発達障害とは？
それを持つ人の傾向を理解し、支援の在り方について
お話いただきます。

※第6回～第8回については、日程が決まり次第お知らせします。

主催：岡山県

目次

1. 定義

- a. ユニバーサルデザイン
- b. インクルーシブデザイン

2. 事例

- a. 視覚障害者向けAI
- b. 聴覚障害者向けAI
- c. 身体障害者向けAI
- d. 認知障害者向けAI

3. 実践

- a. OpenAI o1
- b. perplexity

4. まとめ



株式会社サンクスUP CEO

松山 将三郎（まつやま しょうざぶろう）氏

神戸市生まれ、岡山県育ちの45歳（2024年現在）。

岡山大学で心理学を学び、パチスロ会社、IT会社を経て独立。人生で2度のリストラと3度のコネで救われた経験から、減点なし加点のみの“評価しない評価制度”「サンクスUP！」を考案。褒め合い認め合う社風構築を実現する。

さらに最近ではChatGPTやMidjourneyなどのAIを活用し、マンダラチャートとOKR（Objectives and key results）を用いたチームビルディングへと進化。「働くをゲーム化しよう」をテーマ&合言葉に、人事評価制度構築・チームビルディング研修も実施している。また同様にAIをフル活用することで仕事をRPGゲームのように表現し、ゲーミフィケーション化する方法を、全国のアナログな中小企業にDX推進のリスキリング講座としても展開中。

360分研修でチームづくり
360度評価でほめてのばし
365日応援し続ける仕組み
働くをサンクスUP!
ゲーム化する
人事評価システム
株式会社サンクスUP CEO 松山将三郎

シリコンバレー起業家も
「なるほど」と感心する研修のしくみ
OKR、心理的安全性、マンダラチャート、
ビジョン・ミッション・バリュー、
読めシャワー... おすすめの研修です！
戸村光氏 推薦



著書

『サンクスUP！ 働くをゲーム化する人事評価システム』（牧野出版）

共著に

『ChatGPTで経営支援 強い組織の築き方』（日経BP）

1. 定義

ユニバーサルデザインの定義

「UDとは（ユニバーサルデザイン）とは」
ユニバーサルデザイン(UD)とは、
年齢、性別、障害の有無、
国籍などに関わらず、
すべての人が使いやすい
デザインを目指す
考え方です[1][2]。



松山将三郎 ざぶろー 人物紹介



妻
子ども(中3)
黒猫

年齢:45歳

家族



おうち:岡山

単身赴任:東京
江戸川区平井

実家:明石市
生れ:神戸市

好きな漫画



好きなゲーム



最近ハマったアニメ・映画

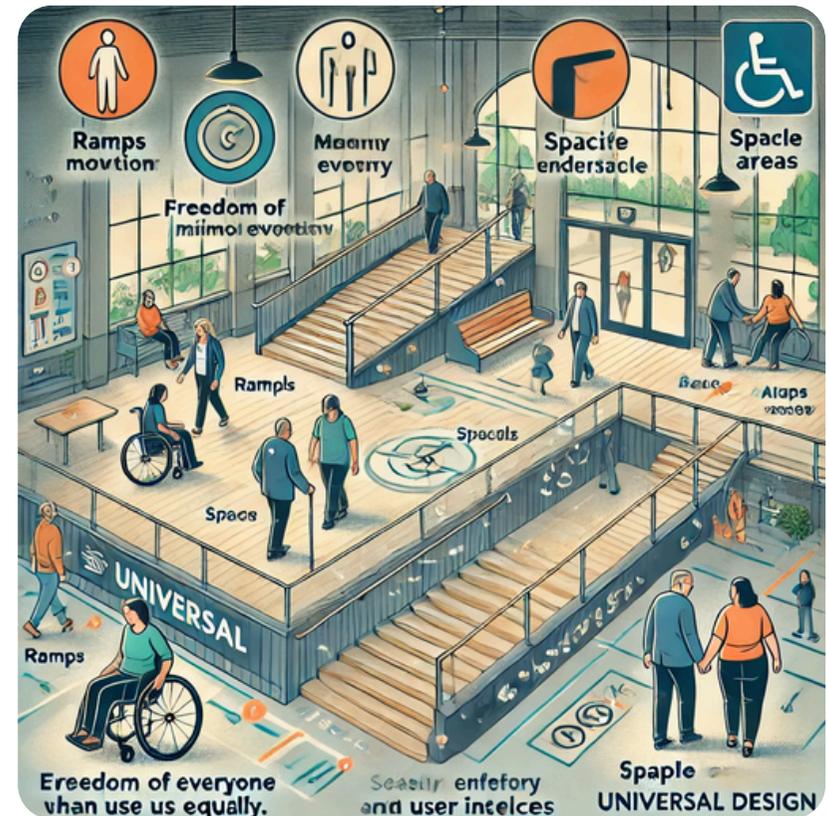


定義

1. 定義 「ユニバーサルデザイン」

ユニバーサルデザインの特徴

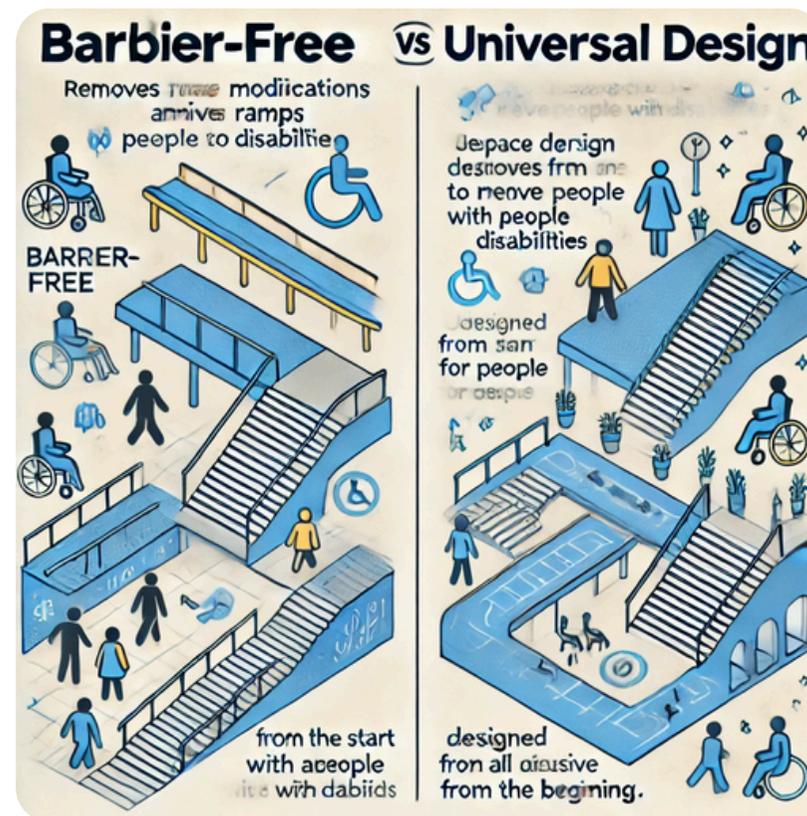
- 誰もが公平に利用できること
- 使う上で自由度が高いこと
- 使い方が簡単ですぐわかること
- 必要な情報がすぐに理解できること
- 危険につながらない安全性があること
- 少ない力で楽に使用できること
- アクセスしやすいスペースがあること



1. 定義 「ユニバーサルデザイン」

バリアフリーとの違い

バリアフリーが特定のグループのための障害を取り除くことに焦点を当てているのに対し、ユニバーサルデザインは最初からすべての人のためのデザインを考えるという点が異なります。



1. 定義 「ユニバーサルデザイン」

身近なユニバーサルデザインの例

- 自動ドア
- スロープ
- シャワートイレ
- シャンプー・リンスのボトル
(突起で区別)
- センサー式蛇口
- ノンステップバス
- 多機能トイレ
- ピクトグラム(案内図記号)



1. 定義 「ユニバーサルデザイン」

ユニバーサルデザインの広がり

ユニバーサルデザインは街中や公共施設、住宅、学校などの設備やモノから、印刷物やWEBなどのメディアにいたるまで、あらゆる場所で求められ拡大しています。

社会全体で多様性への理解が深まる中、ユニバーサルデザインの考え方はますます重要になっています。誰もが使いやすく、暮らしやすい社会を目指す上で、欠かせない概念となっているのです。



1. 定義

AI技術がもたらす可能性

「インクルーシブデザイン」

1. 定義 「インクルーシブデザイン」

ユニバーサルデザインは、最初からすべての人が利用できるように設計される汎用的なデザインを指します[3][5]。

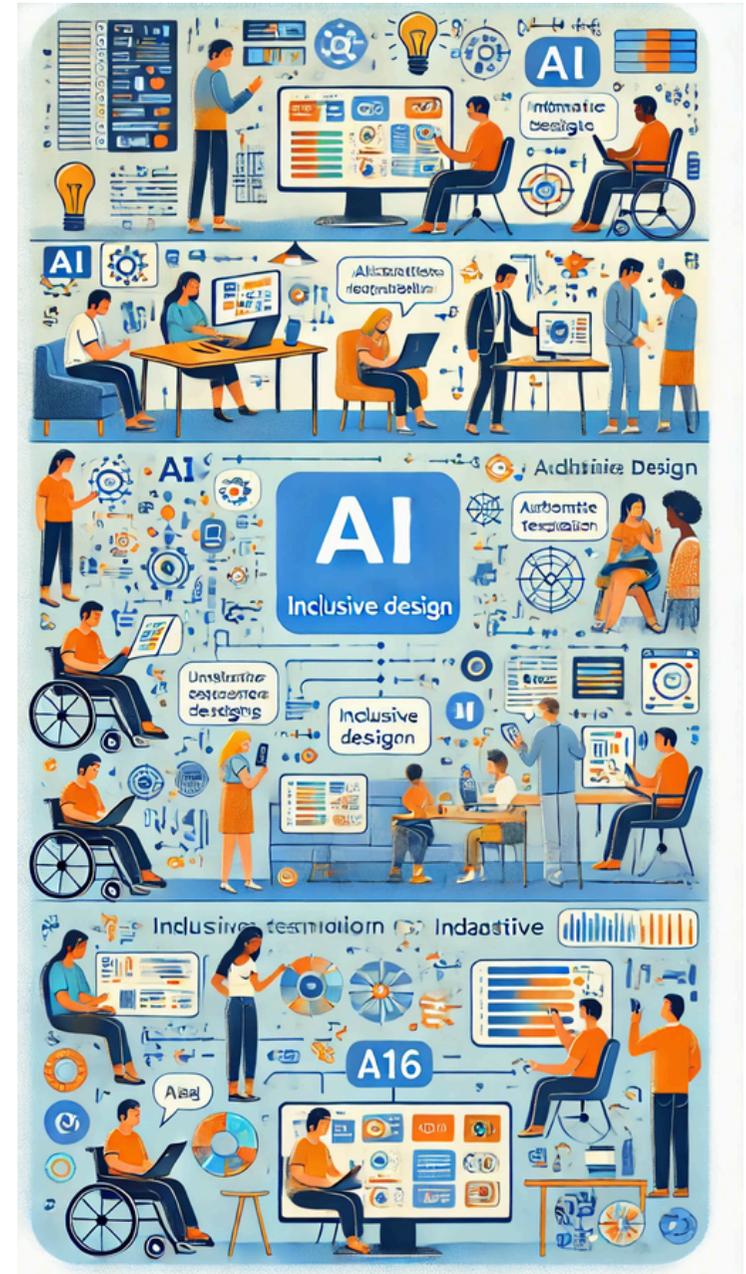
一方、インクルーシブデザインは、特定のニーズを持つ人々の課題を解決することから始まり、より多様な人々を巻き込んでデザインを進める手法です[3][5]。



1. 定義 「インクルーシブデザイン」

AI技術は、インクルーシブデザインに大きな可能性をもたらしています。AIはユーザーの行動やフィードバックをリアルタイムで収集・分析し、特定のニーズに応じたデザインを迅速に最適化する能力を持っています[1][2]。

例えば、AIによる音声認識技術や自動翻訳機能は、多言語対応を容易にし、異なる言語を話すユーザー間のコミュニケーションを円滑にします[1][2]。



事例

2. 事例

1. 視覚障害者向け:

AIを活用した「スマートグラス」と「知能杖」が注目されています。この技術は、リアルタイムで障害物を検知し、テキストを認識して音声で読み上げます。特に、AIoT（モノのインターネットとAIの融合）に基づくシステムでは、視覚障害者が日常生活でより安全に移動できるように支援します。また、歩行時の転倒検知や心拍数のモニタリング機能も搭載されています



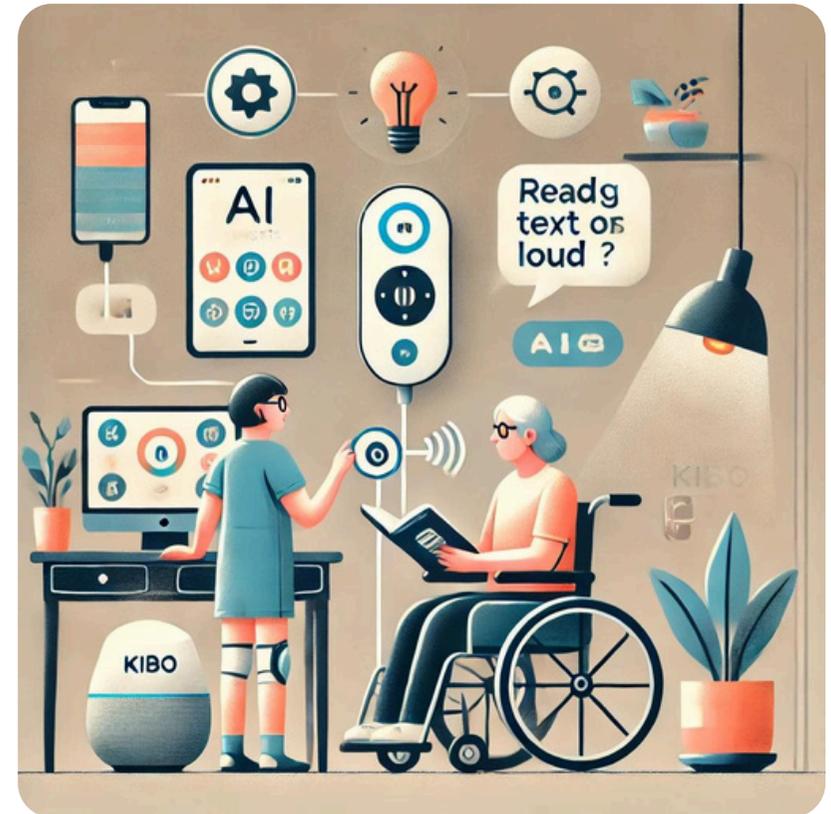
2. 事例

2. 聴覚障害者向け:
音声から文字への変換アプリが広く活用されています。AIの精度が向上し、リアルタイムでの音声認識や翻訳が可能となり、聴覚障害者と周囲の人々とのコミュニケーションがスムーズになります。また、Kiboという製品は、60言語以上に対応し、PDFなどのコンテンツを音声に変換し、翻訳も行うため、多言語環境でも利用が容易です。



2. 事例

3. 身体障害者向け：
音声操作型スマートホームデバイスは、身体的に不自由な人々が音声だけで家電や照明、鍵などを操作できるようにする技術です。特に、Kiboの「音声読取対応ランプ」は、テキストをリアルタイムで読み上げ、簡単に情報にアクセスできる環境を提供します。



2. 事例

4. 認知障害者向け:

AIによるリマインダーやナビゲーションツールは、認知障害を持つ人々が日々のスケジュール管理や複雑な道順のナビゲーションをサポートします。たとえば、「Visis」というアプリは、ユーザーに周囲の物体や障害物を検知させ、音声でフィードバックを提供するため、独立して生活する上で大きな支援となります。



实践

3. 実践 1

最新AI「Open AI o1」に聞いてみよう

You are an advanced AI system capable of complex problem-solving and multi-step reasoning. Your task is to achieve the following goal:

[Insert specific goal here]

To accomplish this, follow these steps:

1. Analyze the goal and break it down into smaller, manageable tasks.
2. For each task:
 - a. Define the objective
 - b. Identify necessary information or resources
 - c. Develop a strategy to complete the task
 - d. Execute the strategy
 - e. Evaluate the results
3. Synthesize the results from all tasks.
4. Generate a comprehensive solution or output.

Throughout this process:

- Use logical reasoning and creative problem-solving
- Consider multiple perspectives and approaches
- Identify and address potential challenges or limitations
- Continuously refine and improve your approach based on intermediate results
- Ensure that each step builds towards the final goal

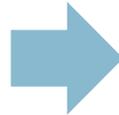
If you encounter uncertainty:

- State your assumptions clearly
- Explain your reasoning process
- If necessary, present multiple options with pros and cons

Your final output should be:

- Directly related to the initial goal
- Well-structured and clearly presented
- Comprehensive, addressing all aspects of the goal
- Actionable and practical

Begin by restating the goal and outlining your initial approach. Then, proceed through the steps, providing clear explanations of your thought process at each stage. Conclude with a summary of your solution and how it achieves the stated goal.



あなたは、複雑な問題解決と多段階の推論が可能な高度な AI システムです。あなたのタスクは、次の目標を達成することです:

[ここに具体的な目標を挿入]

これを達成するには、次の手順に従います:

1. 目標を分析し、それをより小さく管理可能なタスクに分割します。
2. 各タスクについて:
 - a. 目的を定義します
 - b. 必要な情報またはリソースを特定します
 - c. タスクを完了するための戦略を立てます
 - d. 戦略を実行します
 - e. 結果を評価します
3. すべてのタスクの結果を統合します。
4. 包括的なソリューションまたは出力を生成します。

このプロセス全体を通して、次の点に留意してください。

- 論理的推論と創造的な問題解決を使用する
- 複数の視点とアプローチを検討する
- 潜在的な課題や制限を特定して対処する
- 中間結果に基づいて、継続的にアプローチを改良および改善する
- 各ステップが最終目標に向かって進むようにする

不確実な状況に遭遇した場合:

- 前提を明確に述べる
- 推論プロセスを説明する
- 必要に応じて、長所と短所を示す複数のオプションを提示する

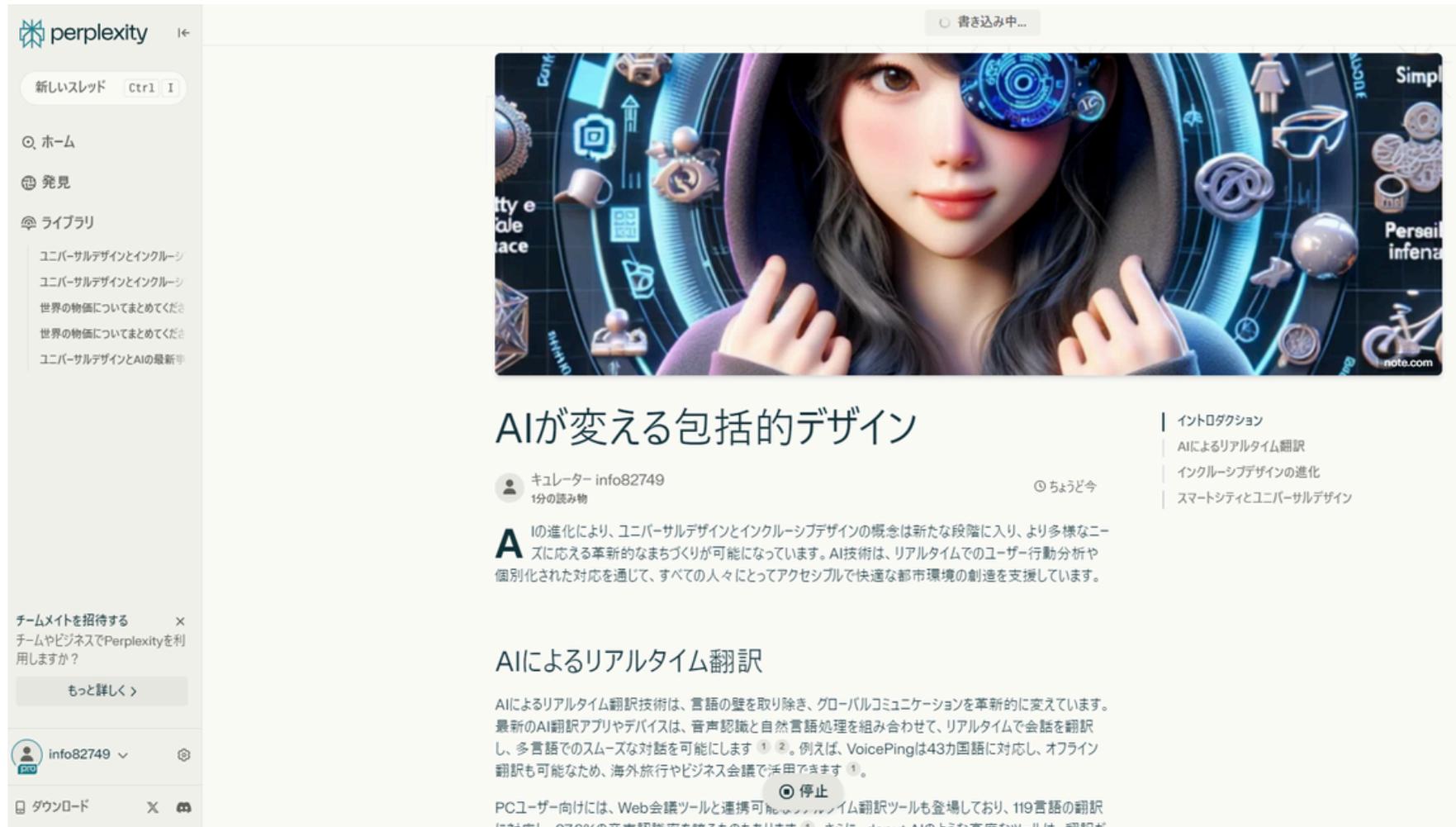
最終的な出力は次のようになります。

- 最初の目標に直接関連する
- 適切に構成され、明確に提示される
- 包括的で、目標のすべての側面に対処する
- 実行可能で実用的

まず、目標を再度述べ、最初のアプローチの概要を説明します。次に、各段階で思考プロセスを明確に説明しながら、ステップを進めます。最後に、ソリューションの概要と、それがどのようにして目標を達成するかを述べます。

3. 実践 2

perplexityで情報収集とまとめ



The screenshot shows the Perplexity AI web interface. On the left is a sidebar with navigation options: Home, Discover, and Library. The Library section lists several articles related to 'ユニバーサルデザインとインクルーシブデザイン'. The main content area displays a search result for 'AIが変える包括的デザイン' (AI Changing Inclusive Design). The article features a futuristic illustration of a woman with a glowing eye and various icons. The article text discusses how AI is advancing inclusive design and real-time translation. A sidebar on the right lists related topics like 'イントロダクション' and 'AIによるリアルタイム翻訳'.

perplexity

新しいスレッド Ctrl I

ホーム

発見

ライブラリ

- ユニバーサルデザインとインクルーシブデザイン
- ユニバーサルデザインとインクルーシブデザイン
- 世界の物価についてまとめてください
- 世界の物価についてまとめてください
- ユニバーサルデザインとAIの最新情報

チームメイトを招待する ×
チームやビジネスでPerplexityを利用しますか？
もっと詳しく >

info82749

ダウンロード

書き込み中...



AIが変える包括的デザイン

キュレーター info82749
1分の読み物

ちょうど今

AIの進化により、ユニバーサルデザインとインクルーシブデザインは新たな段階に入り、より多様なニーズに応える革新的なまちづくりが可能になっています。AI技術は、リアルタイムでのユーザー行動分析や個別化された対応を通じて、すべての人々にとってアクセシブルで快適な都市環境の創造を支援しています。

AIによるリアルタイム翻訳

AIによるリアルタイム翻訳技術は、言語の壁を取り除き、グローバルコミュニケーションを革新的に変えています。最新のAI翻訳アプリやデバイスは、音声認識と自然言語処理を組み合わせ、リアルタイムで会話を翻訳し、多言語でのスムーズな対話を可能にします^{① ②}。例えば、VoicePingは43カ国語に対応し、オフライン翻訳も可能なため、海外旅行やビジネス会議で活用できます^①。

◎ 停止

PCユーザー向けには、Web会議ツールと連携可能なリアルタイム翻訳ツールも登場しており、119言語の翻訳に対応し、97.6%の言葉認識率を誇ります^①。さらに、DeepL AIのような高度なツールは、翻訳が

イントロダクション
AIによるリアルタイム翻訳
インクルーシブデザインの進化
スマートシティとユニバーサルデザイン

まとめ